春日の地名研究（3）

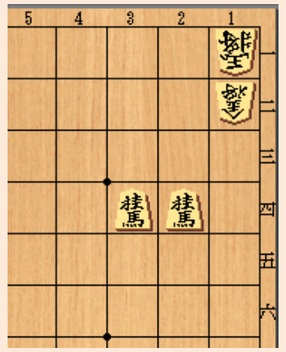
前回に引き続き、春日の地名ですが、もうひとつの説があります。「カスガ」は→頭「かしら」の住む処、上長者の住む処の意味で使用されたと地名辞典に掲載されています。この説を考えてみるに、どんな頭「かしら」、人が住んでいたのでしょうか、地名がカスガと呼ばれる頃は随分昔の事、2千年以上昔のことかもしれません、そこで思い浮かぶのは春日市には有名な須玖岡本遺跡があります。春日の歴史、地理等は24年度9月1日の「市報かすが」に判りやすく掲載されていますので是非読んで下さい。
この遺跡は弥生中期（紀元前100年～紀元100年の200年間）を中心とした甕棺から副葬品が集中して出土し中国の「魏志倭人伝」（紀元2、3世紀の書）に掲載されている奴国（なこく）王家の墓との見方が強くなっています。考古学を勉強する人はまずこの遺跡から入っていくとされ弥生中期の重要な遺跡なのです。倭人伝には奴国は人口は2万余戸と書かれています。勿論現在の福岡市も含んだ地域での人口です。奴国とは那珂川を中心に御笠川、室見川流域に広がった国と思われます。この頃はもう稲作栽培が行われていました。これらの人々を束ねた王家の人たちが住む処、上長者が住む処、をカスガと呼んだのでしょう。この遺跡付近は強大な権勢を持つ首長とその一族が住んでいた土地であります。クローバープラザ付近は弥生中期から後期にかけての駿河遺跡（原町3丁目）であり、大きな掘立小屋跡がありました。又航空自衛隊付近の原町遺跡は丘陵地帯にあり、銅戈（どうか）が多数出土しています。

今年も10月27日に「春日奴国あんどん祭り」の催しが行われました（左の写真は今年のあんどんの灯）、この意味するところはどんなことでしょうか、広報では「近年周辺は開発が進みやすらかな眠りが妨げられようとしているので、あんどんを灯して古人のやすらかな眠りを守り、古人のふるさとを偲ぼう」との主旨だそうです。歴史に興味がない方には判りませんと思われますが、春日は日本の古代史上大切な場所だと思っています。

奴国の王家とは？
現在中国との関係がこじれていますが、今から1955年前、西暦57年日本で最初に、国王ありと漢の光武帝が認めた奴国は決して国として引けを取らない存在だったと思います。その時賜った金印と言われているのが、志賀島から出土した「漢倭奴国王」であります。一般的に「読みかたが＝かんの、わの、なの、こくおう」と読みますが「奴」は「ぬ」と読みますので「かんのいぬこくおう」と言う人もいます。
その後西暦157年、倭奴国帥升等が生口（奴隷？）160人を献じて謁見を請うています、時代的に奴国の丘に眠っているのは、名前か職位かわかりませんが、師升（すいしょう）と言う、奴国王か王家の一員かもしれません。耶馬台国のある場所を「九州説」の立場で考えると、あの有名な「卑弥呼」（ひみこ）の死亡年が西暦247頃です、それから90年後の事であり倭奴国王家の延長線上に「卑弥呼」が居たとも考えられるのです。
後漢書には「建武中元二年，倭奴國奉貢朝賀，使人自稱大夫，倭國之極南界也。光武賜以印綬。安帝永初元年，倭國王帥升等獻生口百六十人，願請見。」と書いてあります。この催しが全国に知れ渡ると春日市（奴国の丘）の存在が広く認められるでしょう。
明治22年の春日村の人口は五つの村併せて2,389名、内訳は須玖703名、春日477名、下白水475名、小倉333名、上白水222名。春日市は122年後の平成24年11万人を超えました。
（1丁目蒲生）

詰将棋　　10月26日作成

3手詰めを作成してみました。
大した詰め手順ではないので、
芸術性は全くありません。
春日南小学校のチャレンジクラブの
子ども達に、
金の働き（弱点）を教えるために
作成しました。
駒の行き先がわかるレベルから、
駒の働きが分るレベルになると、
対局も面白くなるなるのですが、
教えるとなると難しいですね。



持ち駒

参考情報

【格言】金は斜めに誘え
（きんはななめにさそえ）

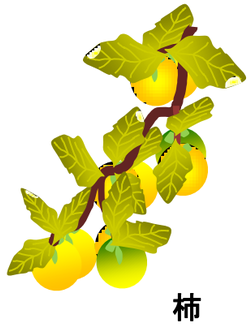
敵の金を斜め上に誘うようにすると、金は斜め後ろには動けないからすぐには元の位置に戻れず、結果的に敵の守りを弱めることができる。

【格言】金はとどめに残せ
（きんはとどめにのこせ）

最後の最後に玉を詰ます時に持ち駒に金を残しておくと、詰ましやすい。

私の経験から
将棋が強くなるために、格言を覚えるとよいですよ。
結構な数があるのです。全部知っているかと問われれば、自信がありません。
中には実生活に役立つものもあります。

【編集後記】
いも掘り大会は、好評でした。食べましたか？味の方はどうでしたか？来年も出来る（行う方向で検討とのこと）といいですね。
塚原台の沿革は情報収集に大変苦労されましたが完成。ご苦労さまでした。春日の地名研究も力作で読みごたえがありますよ。
詰将棋の解答①2三桂②同金③1二金まで
又は①2三桂2一王③3一金まで



柿